

平成11年11月26日

米国株式立会時間取引を開始

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJdirect」）は、11月26日より、日本初の現地立会時間中の米国株式取引を開始します。

日本時間の23：30から翌1：30まで（ニューヨーク時間の午前9：30から午前11：30）の2時間、日本からほぼリアルタイムでのサービスを提供します。取引時間は今後順次拡大していく予定です。

当サービス開始にあたり、2000年1月末までのキャンペーン価格として、米国株式取引にかかる株式委託手数料を一律20ドル（1回の取引1,000株まで*、インターネット/電話、成行/指値の取引方法による違いはなし）といたします。2000年2月からの手数料は現在検討中です。

*1,000株超の場合は1株毎に2セント追加となります。

当初取扱い銘柄数は、100銘柄です（詳細は添付）。内訳としては、ニューヨーク証券取引所（NYSE）取扱い銘柄が77銘柄。ナスダック取扱い銘柄が23銘柄。銘柄選択のポイントとしては、米国での代表的な銘柄であること、すなわち、ダウ採用銘柄や時価総額上位であること、インターネット関連の代表的な銘柄、日本においても比較的なじみのある銘柄、を中心に選択いたしました。

取引方法としては、インターネット、電話の両方での注文が可能。日本株同様、成行と指値が選択できます。売買単位は買い注文の場合10株単位、売り注文の場合の単位制限はありません。現物取引のみの取扱いとなります。

更に、米国株式取引のための投資情報をメンバー向けに以下のようなラインナップで提供しています。

1. US株価/ニュース（無料）
株価（20分遅れ）、チャート（日中足、日足、週足、月足）及びニュース（英語）参照できます。
2. 市況情報（無料）
指数一覧、大商い銘柄、ニュースヘッドライン等が参照できます

3. ファーストコール (2000年1月末まで無料) アナリストコンセンサス情報

DLJ*direct* が提供する米国株式取引サービスは、DLJグループ傘下の大手オンラインブローカーとしての優位性を最大限活用したサービスです。米国 DLJ*direct* はもちろんのこと、ドナルドソン・ラフキン・アンド・ジェンレット・セキュリティーズ・コーポレーション(CEO: ジョー・ロビー、本社: 米国ニューヨーク; 以下「DLJ」)傘下のパージング・ディビジョン(以下「パージング」)の全面協力により実現しています。

パージングは、約550社の独立証券会社および登録投資顧問会社に対し包括的な取引執行・決済・情報サービスを提供している米国における証券会社向け業務サービス分野における最大手の1社です。

DLJ*direct* は、本年3月に DLJ*direct* Japan Holdings Inc. と住友銀行、住友海上火災保険、住友商事、住友信託銀行、住友生命保険、大和証券グループ本社、インターネットイニシアティブが共同設立、6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。